

経済学研究科 応用経済学専攻 2025年度生（学部奨励学生・再修生含む） 論文演習登録について

- ・2026年度は以下の論文演習が開講される予定です。2026年度に論文提出を予定している者は、下記の担当者リストを参考に面談を受け、2025年7月25日（金）までに

今出川キャンパス教務センター（経済学研究科）に『論文演習登録内諾書／修了コース選択届』（担当者の署名が必要※）を提出してください。この手続きを怠ると、来年度論文演習が登録できなくなりますので注意してください。

『論文演習登録内諾書／修了コース選択届』は経済学研究科ホームページよりダウンロードしてください。

また、来年度論文提出予定者は、4月の科目登録時に「論文演習Ⅰ」＋「論文演習Ⅱ」＋「論文」を必ず自分でDUETから登録してください（「論文」を登録していない者の論文提出は認めません）。

- ・論文演習担当者が【特講Ⅰ（アカデミックリテラシー）2単位】を開講する場合は必ず履修していただきます。科目登録は9月初旬に大学が一括で行いますが、その際時間割重複や年間登録単位数オーバーのエラーが生じた場合は秋学期の登録期間中に登録科目の修正を行ってください。特講Ⅰ（アカデミックリテラシー）についての注意点は、2025年度履修の手引き（p.26）を必ず事前に確認してください。

応用経済学専攻						
アプライド・エコノミクスコース						
教員	研究領域	論文指導領域	面談日・場所（1回目） 7月10日（木）～7月17日（木）	面談日・場所（2回目） 7月18日（金）～7月25日（金）	連絡方法・メモ	2025年度秋学期 特講Ⅰ（アカデミックリテラシー）講義日程
東 良彰	日本経済論、経済成長論	景気変動や経済成長に関する理論的研究	日 時：7/15(火)17:00- 場 所：研究室(RY367) 選考方法：研究計画書と面談	日 時：7/23(水)17:00- 場 所：研究室(RY367) 選考方法：研究計画書と面談	事前にメールで連絡すること アドレス：yazuma@mail.doshisha.ac.jp	開講無し
小林 千春	産業組織論	公益事業・産業に関する実証分析	日 時：7月10日（木）12時20分～ 場 所：：良心館1階 経済学部ラウンジ内会議室 選考方法：書類（①研究計画書、②関連科目の履修状況）＋口頭試問。但し、書類のみで判断することがある。研究計画書は7月7日（月）17時までにメールで提出すること。	日 時：7月18日（金）12時20分～ 場 所：良心館1階 経済学部ラウンジ内会議室 選考方法：書類（①研究計画書、②関連科目の履修状況）＋口頭試問。但し、書類のみで判断することがある。研究計画書は7月15日（火）17時までにメールで提出すること。	送付アドレス：ckobayas@mail.doshisha.ac.jp なお、研究計画書には①研究テーマ、②これまでの研究経過、③研究計画、④参考文献（最低5本）を記載すること。	開講無し
小藤 弘樹	地域・都市経済学	地域・都市経済学（近代経済学的手法を用いた研究）	日 時：7/16（水） 場 所：良心館1Fラウンジ 選考方法：面接・研究計画書（A4用紙・様式自由・これまでの研究経過と今後の研究計画を記載すること）	日 時：7/22（火） 場 所：良心館1Fラウンジ 選考方法：面接・研究計画書（A4用紙・様式自由・これまでの研究経過と今後の研究計画を記載すること）	各面談日の前日17：00までにメールで連絡すること。 アドレス：hkofuji@mail.doshisha.ac.jp	開講無し
久保 徳次郎	国際金融、デリバティブの数値計算法の研究	国際金融取引 デリバティブの数値計算プログラミング 国際マネタリーエコノミクス	日 時：7/11(金) 13:00～14:00 場 所：RY372（研究室） 選考方法：面接	日 時：7/18(金) 13:00～14:00 場 所：RY372（研究室） 選考方法：面接	事前にメールで連絡すること。 tkubo@mail.doshisha.ac.jp	開講無し
北坂 真一	日本経済、マクロ経済、金融	日本経済(金融・財政・地域研究を含む)の実証分析	日 時：7月15日(火)12:30- 場 所：メールにて個別に調整 選考方法：研究計画書と面談	日 時：7月22日(火)13:00- 場 所：メールにて個別に調整する 選考方法：研究計画書と面談	事前にメールで連絡すること skitasak@mail.doshisha.ac.jp	開講無し
新聞 三希代	応用ファイナンス ーファイナンスの理論を元に実証分析を行うー	応用ファイナンス ーファイナンスの理論を元に実証分析を行うー	日 時：7月16日（水）4限 場 所：研究室（RY363） 選考方法：学科（金融・計量）試験と面接	日 時：7月23日（水）4限 場 所：研究室（RY363） 選考方法：学科（金融・計量）試験と面接	メールのみ mniizeki@mail.doshisha.ac.jp	開講無し
竹廣 良司	企業経済（企業の組織・行動・企業間関係）	企業の組織・行動、および企業間関係に関する実証分析	日 時：7月16日(水) 15:00～16:00 場 所：良心館1階 経済学部ラウンジ 選考方法：研究計画書と面談により選考する	日 時：7月18日(金) 13:30～14:30 場 所：良心館1階 経済学部ラウンジ 選考方法：研究計画書と面談により選考する	事前にメールで連絡すること アドレス：rtakehir@mail.doshisha.ac.jp	開講無し
和田 美憲	宗教経済学	宗教と経済に関する歴史的、経済思想的な研究。 日本の宗教と経済に関する実証研究。	日 時：7/11（金）12:30-13:00 場 所：良心館1Fラウンジ 選考方法：面接	日 時：7/18（金）12:30-13:00 場 所：良心館1Fラウンジ 選考方法：面接	事前にメールで連絡すること e-mail: ywada@mail.doshisha.ac.jp	開講無し
宮本 大	労働経済学 人的資源管理	労働経済学 人的資源管理論 数量データを利用した実証分析であることが望ましい	日 時：メールにて個別に調整 場 所：メールにて個別に調整 選考方法：研究計画書と面接	日 時：メールにて個別に調整 場 所：メールにて個別に調整 選考方法：研究計画書と面接	メールでの面談日時調整後、面談の前日までに研究計画書（書式自由）をメールで提出してください。なお研究計画書には参考文献（5本以上）を必ず記載してください。なお第2回の選考は担当する学生がすでに決定している場合、実施しないことがあります。 連絡用アドレス：dmiyamot@mail.doshisha.ac.jp	開講無し
手島 健介	実証ミクロ経済学、特に開発経済学、国際貿易、都市経済学を主要研究領域としている。国際貿易との関連においては、環境経済学、健康経済学、犯罪の経済学などと関わる領域も研究している。	左記研究領域と関連した研究トピック	日 時：メールにて個別調整 場 所：メールにて個別調整 選考方法：研究計画書と面談による	日 時：メールにて個別調整 場 所：メールにて個別調整 選考方法：研究計画書と面談による	2026年度秋学期在外研究のため2026年度秋学期の指導体制についても調整合意する必要があるので事前にメールで連絡すること。なお他大学院生も含めた勉強会、研究発表会をオンラインで開催中で指導学生はそれにも参加してもらうがその会は在外研究中も継続予定である。 kteshima@mail.doshisha.ac.jp	開講無し
原田 禎夫	公共経済学（地方財政学、地域経済学、環境経済学）	公営企業（特に上下水道や公共交通）や廃棄物行政、環境保全、またこれらの問題に関する市民参加・市民協働に関する実証研究。	日 時：7/11（金）10:00～ 場 所：研究室RY583 選考方法：研究計画書と面接	日 時：7/18（金）10:00～ 場 所：研究室RY583 選考方法：研究計画書と面接	面談の3日前までに研究計画書（A4・1～2枚程度、書式自由）をメールにて送付してください。なお、研究計画書には関連領域の先行研究（参考文献）を必ず記載してください。 アドレス：sharada@mail.doshisha.ac.jp	開講無し

経済学研究科 応用経済学専攻 2025年度生（学部奨励学生・再修生含む） 論文演習登録について

・2026年度は以下の論文演習が開講される予定です。2026年度に論文提出を予定している者は、下記の担当者リストを参考に面談を受け、2025年7月25日（金）までに

今出川キャンパス教務センター（経済学研究科）に『論文演習登録内諾書／修了コース選択届』（担当者の署名が必要※）を提出してください。この手続を怠ると、来年度論文演習が登録できなくなりますので注意してください。

『論文演習登録内諾書／修了コース選択届』は経済学研究科ホームページよりダウンロードしてください。

また、来年度論文提出予定者は、4月の科目登録時に「論文演習Ⅰ」＋「論文演習Ⅱ」＋「論文」を必ず自分でDUETから登録してください（「論文」を登録していない者の論文提出は認めません）。

・論文演習担当者が【特講Ⅰ（アカデミックリテラシー）2単位】を開講する場合は必ず履修していただきます。科目登録は9月初旬に大学が一括で行いますが、その際時間割重複や年間登録単位数オーバーのエラーが生じた場合は秋学期の登録期間中に登録科目の修正を行ってください。

特講Ⅰ（アカデミックリテラシー）についての注意点は、2025年度履修の手引き（p.26）を必ず事前に確認してください。

応用経済学専攻						
クリエイティブ・エコノミーコース						
教員	研究領域	論文指導領域	面談日・場所（1回目） 7月10日（木）～7月17日（木）	面談日・場所（2回目） 7月18日（金）～7月25日（金）	連絡方法・メモ	2025年度秋学期 特講Ⅰ（アカデミックリテラシー）講義日程
船橋 恒裕	福祉経済、社会保障論	公的年金の制度・政策など	日 時：メールにて個別に調整 場 所：メールにて個別に調整 選考方法：書類（①研究計画書、②志望理由書）と面談	日 時：メールにて個別に調整 場 所：メールにて個別に調整 選考方法：書類（①研究計画書、②志望理由書）と面談	事前にメールで連絡すること アドレス：tfunahas@mail.doshisha.ac.jp	開講無し
河島 伸子	文化政策、文化経済、コンテンツ産業論	文化政策、文化経済、コンテンツ産業論	日 時：7月15日（火）18:15- 場 所：経済学部事務室前 選考方法：研究計画書を持参し、面談	日 時：個別にメールで調整 場 所：経済学部事務室前 選考方法：研究計画書を持参し、面談	nkawashi@mail.doshisha.ac.jpまで。 左記面談日時の都合が悪い場合は事前にメールの上、日時変更・オンライン等での選考への調整可能。	開講無し
宮崎 耕	情報システムの研究	応用情報システムに関する諸テーマ	日 時：メールにて個別に調整 場 所：メールにて個別に調整 選考方法：書類（①研究計画書、②志望理由書、③成績通知書）と面談	日 時：メールにて個別に調整 場 所：メールにて個別に調整 選考方法：書類（①研究計画書、②志望理由書、③成績通知書）と面談	事前にメールで面談日時を調整の上、面談の1週間前までに、①修士論文の研究計画書（3,000～5,000字：（1）研究テーマ、（2）研究経過、（3）研究計画の3項目に分けて、わかりやすく記述してください。）、②志望理由書（1,500字程度）、および、③最新の成績通知書（科目履修状況確認のため）をメールで送信してください。 アドレス：kmiyazak@mail.doshisha.ac.jp	開講無し
宮澤 和俊	財政学、公共経済学、人口経済学、家族の経済学	研究領域における主に理論分析	日 時：7/11（金）13時 場 所：良心館1階 経済学部ラウンジ内会議室 選考方法：面接＋口頭試問	日 時：7/18（金）13:00 場 所：良心館1階 経済学部ラウンジ内会議室 選考方法：面接＋口頭試問	事前にメールで研究テーマと希望時間を連絡してください。 口頭試問で用いる文献を送るので、精読しておいてください。 アドレス：kazu@mail.doshisha.ac.jp	水曜4講時
和田 喜彦	エコロジー経済学、良心学	持続可能な社会設計、持続可能性指標（エコロジカル・フットプリント）、公害の歴史、核エネルギーと環境問題 英語文献も併用するので、英文解釈と英作文が苦にならないこと。	日 時：7月11日（金）14時～15時 場 所：研究室（RY365） 選考方法：書類・面接 志望理由書と研究計画書を面談日5日前の7月6日（日）の17:00までにメールで提出。その上で面談を実施する。	日 時：7月18日（金）15時00分～16時00分 場 所：研究室（RY365） 選考方法：書類・面接 志望理由書と研究計画書を面談日5日前の7月13日（日）の17:00までにメールで提出。その上で面談を実施する。	志望理由書、研究計画書のいずれについても、それぞれの冒頭に学籍ID、氏名、提出年月日を明記すること。 志望理由書は、ワードを用いてA4用紙にて、学士論文の要旨を最低1,500字にまとめて、志望理由とともに記載すること（合計で2,000字程度）。 研究計画書には、修士論文において追究したい研究内容についてワードを用いてA4用紙にて最低4,000字でまとめること。修士論文にて追究したいテーマについては、研究タイトル、問題提起、研究の目的、研究の方法、期待される結論、参考文献の項目を必ず含めること。英語文献を最低2本含め、参考文献を最低5本記載すること。 メールアドレス：yowada@mail.doshisha.ac.jp	開講無し
八木 匡	公共経済学、教育経済学、所得分配論、文化経済学	公共経済学、教育経済学、所得分配論、コンテンツ産業、クリエイティブツーリズム、幸福感分析	日 時：7月10日（木）午後2時45分 場 所：研究室（RY467） 選考方法：面接	日 時：7月18日（金）午後3時 場 所：研究室（RY467） 選考方法：面接	tyagi@mail.doshisha.ac.jp まで事前に連絡して下さい。	開講無し
四谷 晃一	経済成長、発展に関する理論分析、人的資本、教育の経済分析	左記のトピックを中心に、マクロ一般均衡モデルを用いた理論分析	日 時：メールにて個別に調整 場 所：研究室（RY570） 選考方法：研究計画書と面接	日 時：メールにて個別に調整 場 所：研究室（RY570） 選考方法：研究計画書と面接	事前にメールで連絡すること。その際に、研究計画書を添付すること アドレス：kyotsuya@mail.doshisha.ac.jp	開講無し
石田 葉月	エネルギー経済学	熱力学（エントロピー論）に基づいたエネルギー資源経済学。 なお、受講者は、数学・物理学（熱力学）を扱えること。 また、参考文献は主に英語論文となるので英文読解が苦にならないこと。	日 時：7月17日（木）9:00 場 所：良心館1階経済学部ラウンジ 選考方法：研究計画書、面接	日 時：7月18日（金）9:00 場 所：良心館1階経済学部ラウンジ 選考方法：研究計画書、面接	面談の前日までに、下記メールアドレス宛に研究計画書（A4サイズ、1,600字/頁、3頁程度、ワープロによる作成、PDFファイル）を送付すること。なお、研究計画書には、参考文献（英語もしくは日本語で書かれたもの）を5本以上挙げること。 アドレス：haishida@mail.doshisha.ac.jp	開講無し
三俣 学	エコロジー経済学モンス論・地域資源管理論	コモンズ論に関する理論研究およびフィールドワークを通じた実証的研究の指導を行う。前者については、英文献を中心にサーベイを進めるため英語読解能力を持っていること、後者については、自然環境に関するフィールド実習（野外調査法）を既習していることが望ましい。	日 時：7月10日（木）お昼休み 場 所：研究室（RY366） 選考方法：志望理由書、研究計画書および面接	日 時：7月21日（月） 場 所：研究室（RY366） 選考方法：研究計画書および面接	面談の3日前までに、下記メールアドレスまで、研究計画書（A4サイズ、1,600字/頁、3頁程度、ワープロによる作成、PDFファイル）を送付してください。 なお、研究計画書には関連領域の先行研究（学術論文、専門書）を数点あげてください。アドレス：gmitsuma@mail.doshisha.ac.jp	開講無し